コミュニケーション支援機器

の展示・体験会

神経難病などにより、話したり、書いたりといった伝えることが困難となった方とコミュニケーションを図るための支援機器の展示・体験会を実施します。当日はリハビリテーション専門職から機器の特徴や操作等について説明を聞くことができる機会となっていますので、ぜひご参加ください。

日時:令和7年11月20日(木)午後4時~午後5時

※開催時間中は、ご自由に入退場が可能です。

会場: 登米合同庁舎 5階 入札室(難病患者支援者研修会会場隣)

重度障害者用意思伝達装置

伝の心、TC スキャンの体験ができます。 ALS の患者様で利用されている方が多いです。



スイッチを使ったタブレット操作

iPad をスイッチで操作する体験ができます。 スイッチも数種類準備しています。



文字盤•透明文字盤

普段タブレットや意思伝達装置を使用している方でも、 災害時など電気が使えない場合に備えて文字盤の準備も重要です。

	あ	か		た	な	は	ま	10	5	わ	
	い	₹	U	ち	に	ひ	み	ゆ	り	を	
	う	<	す	つ	ぬ	ふ	む	ょ	る	ん	
	え	け	t	T	ね	^	め	"	n	はい	
	お	こ	そ	٢	の	ほ	も	0	ろ	いいえ	
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	手	足	頭	背中	痛い	かゆい	暑い	寒い	眠い	トイレ	

oixta.jp - 61147799

問い合わせ先:宮城県石巻保健所登米支所疾病対策班

20220-22-6119

申し込み先:

URL https://logoform.jp/form/GQGB/1261058

